

# 令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人ゆうゆう学園 吉田幼稚園

## 1. 本園の教育目標 ～ 将来自分の力で生きていける人になって欲しいと願っています ～

- ・ 心も体も健やかな子ども
- ・ 笑顔で挨拶のできる子ども
- ・ いろいろなことに気づき、感動できる子ども
- ・ 一生懸命に遊べる子ども
- ・ 人にやさしくできる子ども

## 2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

本園の教育理念、教育方針の理解の定着を図るために、人材育成に努め保育の質の向上を目指し、子どもたちが健やかに育つことのできる環境作りに努める。

感染症の対策に努めつつ、アフターコロナに向けた教育活動・行事を実施していく。

コロナ禍から試みてきたライブ配信を機会があれば実施する。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

評価内容	評価	評価の理由や取り組み内容
保育の在り方	B	教育方針に沿って理解し、カリキュラムを見直し内容を具体化する。
安全管理	A	園バス安全マニュアルの再度確認、共通理解の徹底を全職員で図った。 幼稚園と保護者アンケートで駐車場安全マニュアルを作成した。
保護者への対応	B	保護者からの意見・要望に誠意をもって対応している。 保護者から様々な相談に対して適切に対応していく。

## 4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

評価	理由
B	今年度の行事は、アフターコロナに向け、元に戻りつつある。 結果として、ほとんどの行事を無事に終えることができた。 様々な面で話し合いや素早い対応、伝達の重要性を全職員で再確認することができた。 感染症の対策手順について職員の周知を図った。

## 5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
健康・安全面	子どもたちが遊ぶ環境の中で危険な環境はないか、充分見守る環境が作られているか、改めて見直すことにより保育環境の安全維持に努める。
教職員間の連携	教職員全体の意識統一を大切にし、協力体制を強化する。 個々の仕事を自覚し、報連相の徹底を行う。 補助教諭のサポートが円滑にできるように信頼関係を築き、情報共有を図っていく。

保育の質の向上	教育要領等の内容を確認し、誤った解釈で反省・改善を行わないようにし、保育の質の向上に努める。 研修で得た新しい知識等を受講者のみに留まらないよう補助教諭にも共有する機会を設ける。 リモートなどを活用した園内研修が中心であった為、来年度以降は、対面研修へ積極的に参加する。
---------	---

## 6. 学校関係者評価委員会の評価・感想

- ・ 幼稚園の横に駐車場が出来て便利になった。
- ・ デジタル化されて利用しやすく、分かりやすい。
- ・ アプリを活用しての発信やライブ配信などをしていただき、とてもありがたく思っています。
- ・ 新型コロナウイルスが5類になり、少しずつ行事が増えて嬉しく思います。おかげで子どもの成長を感じる事が出来ました。
- ・ 運動会の観覧人数が増えたので、うれしかったです。
- ・ お泊り保育ができたならよかったなと思いました。

学校関係者評価委員  
学校関係者評価委員  
学校関係者評価委員

委員会実施日

令和 6年 3月 19日